

KFA 第 31 回全日本フットサル選手権大会 県予選

実施要項

1. 名称

KFA 第 31 回 全日本フットサル選手権大会 県予選

2. 主催

一般社団法人鹿児島県サッカー協会

3. 共催

(未定)

4. 後援

(未定)

5. 主管

一般社団法人鹿児島県サッカー協会フットサル委員会
鹿児島県フットサル連盟

6. 特別協賛

(未定)

7. 協賛

株式会社モルテン

8. 協力

(未定)

9. 日程

(1) 1 回戦・2 回戦

<開催日> 2025 年 10 月 18 日 (土) ~19 日 (日)

<会 場> 実総アリーナ (吹上浜公園体育館)

(2) 決定戦

<開催日> 2025 年 11 月 23 日 (日)

<会 場> 霧島市横川体育館

10. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「本協会」とする。) に「フットサル 1 種」、または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- (2) 本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては「フットサル 1 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「フットサル 2 種」のみとし、「フットサル 1 種」の年代は選手の適用対象外となる。
- (3) 第 1 項、または、第 2 項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

- (4) 外国籍選手は、1 チームあたり 3 名までとする。
- (5) 予選大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (6) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

1 1. 参加チームとその数

鹿児島県 1 部リーグ 8 チーム、予選大会 3 チーム、奄美 1 チーム の計 12 チーム

1 2. 大会形式

トーナメント方式

1 3. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

1 4. 競技規定

以下の項目について本大会で規定する。

(1) ピッチ

40m×20m とする。

(2) ボール

試合球：モルテン製 ヴァンタジオ フットサル 4000 (F9N4000) フットサル 4 号

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内。

(4) チーム役員

5 名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴

キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズは、靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

③ ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

④ キャプテンアームバンド

本協会によって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、本協会によって認められたアームバンドを着用する場合は本協会ユニフォーム規程に準拠すること。

(6) 試合時間

① 1回戦

30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは7分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

② 2回戦～決定戦

40分間(各20分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

① 1回戦、2回戦

PK戦により勝敗を決定する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

② 決定戦

10分間(各5分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

15. 懲罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。本大会の規律委員会の委員長は、鹿児島県フットサル委員会の委員長とする。

1 6. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 25 名（選手 20 名、役員 5 名（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。））を上限とする。選手は本大会の予選となる予選大会また各リーグに登録していること。
- (2) 選手・スタッフ申込は本協会 WEB 登録システム「KICK OFF」により行う。
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 選手・スタッフ申込期間
2025 年 10 月 10 日（金） 21 : 00 まで
- (5) 『プライバシーポリシー同意書』を次に電子データで提出する。
 - ① 鹿児島県サッカー協会 フットサル委員長 田中
pr578783@df6.so-net.ne.jp
- (6) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (7) 鹿児島県 1 部リーグのチームは県リーグ登録選手での出場となる。
- (8) 予選大会を勝ち上がったチームは 3 名までの選手変更を許可する。ただし他のチームで予選大会に登録されていない選手に限る。その場合、10. 参加資格に定める参加資格を満たしていなければならない。

1 7. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

1 8. 組合せ

鹿児島県サッカー協会フットサル委員会において抽選を行い決定する。

2024 年度大会の上位チームのトーナメント配置を優遇する。（2024 年度要項記載）

1 9. 参加料

- (1) 30,000 円
振込期間 2025 年 10 月 10 日（金）
- (2) **振込先**：鹿児島銀行
鴨池支店
普通 1302378

KFA フットサルインカイ

※振込者名：1（数字）を頭につけチーム名で振り込むこと

20. 表彰

決定戦勝者チームを表彰する。

21. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

(1) 代表者会議

チーム代表者は、必ず代表者会議に出席しなければならない。

リモート会議：Zoomにて（後日 URL 送信）

2025年10月12日（日）20：00～

(2) マッチコーディネーションミーティング

両チームの監督（監督代行）、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

各試合70分前に会場にて実施する。

22. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

23. 負傷者対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は各チームで行うこと。責任は負わない。

24. その他

(1) 上位2チームは、JFA 第31回全日本フットサル選手権九州大会に出場する義務を負う。

九州大会：2026年1月17日～18日 熊本県熊本市総合体育館・ウイングまつばせ

(2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または、中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5、またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(3) 参加資格に違反し、そのほか不都合な行為のあったときには、そのチームの出場を停止する。

(4) 大会要項に規定されていない事項については、本大会実施委員会において協議のうえ決定する。

(5) 今年度の本大会上位チームで、2026年度の本大会に出場権利を有するチームは2026年度の大会のトーナメントの配置を検討する。

(6) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。

(<http://www.jfa.jp/>)

25. 問い合わせ先

鹿児島県サッカー協会 フットサル委員長 田中 pr578783@df6.so-net.ne.jp